

平成31年度予算 新規・充実事業一覧

(単位：千円)

教育委員会予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
教育委員会所管施設の耐震化推進 (耐震補強工事及び吊天井脱落防止対策)	<p>災害発生時の避難所として指定されている教育委員会所管の施設（閉校施設等）のうち、避難場所として主に活用されることとなる体育館・講堂の安全性を確保するため、耐震補強工事を順次進める。</p> <p>また、東日本大震災を機に、地震等の災害時に吊り天井の落下によって避難所としての活用ができなくなる危険性が認知され、学校施設は既に平成25～27年度にかけて対策を完了したところであるが、教育機関・閉校施設についても災害時には避難所として活用されることから、脱落防止対策を実施する。</p>	106,500	<p>指導部 生徒指導課 213-5622</p> <p>学校統合 推進室 371-2009</p> <p>学校歴史 博物館 344-1305</p>
長寿命化改修を核とする学校施設マネジメントの推進	<p>平成29年3月に策定した「学校施設マネジメント基本計画」に基づき、学校施設の長寿命化改修を核とする「メンテナンスサイクル」の確立に向け平成30年1月には「京都市学校施設マネジメント行動計画」（平成30～39年度の10年間）を策定した。</p> <p>これらの計画に基づいた適切な「メンテナンスサイクル」を実現するため、事後保全から予防保全への転換を図るとともに、長寿命化改修工事の実施校数を増やし、整備水準の向上を図る。</p>	1,508,800	<p>総務部 教育環境 整備室 222-3796</p>
学校施設における空調設備等のPFI事業の今後のあり方検討	<p>平成18年度にPFI手法により一斉に整備した小学校普通教室の空調設備が、平成31年3月にPFI契約が満了を迎える。また、中学校、高等学校の普通教室の空調機器についても、設置後15年近くが経過し老朽化が進む中、特別教室への設置拡大が求められている。こうした複合した課題に対応するため、現在の空調設備の状況や、費用の平準化を勘案した最適な更新時期や整備手法等を検討するため、調査研究を行う。また、平成15年度に同じくPFI手法で整備した京都御池中学校複合施設についても、平成33年3月に施設管理委託契約が満了となるため、今後の在り方についてあわせて検討する。</p>	7,300	<p>総務部 教育環境 整備室 222-3796</p>

教育委員会予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
教育委員会所管施設の空調整備	<p>今夏，連日続いた猛暑により，猛暑が命の危険に繋がりがねないことが市民レベルでも強く意識された。こうした状況から，児童生徒の命を守るため，野外教育施設である花背山の家の本館棟及び宿泊棟に新たに空調機器を設置する。</p> <p>また，その他の教育機関でも老朽化した空調機が猛暑により故障したり十分な出力を確保できない事例が相次いでいる。市民がクールスポットとして安心して利用できる環境を確保するためにも，計画的な更新を進める。</p>	27,000	生涯学習部 施設運営 担当 801-8822 花背山の家 746-0576
働き方改革推進事業	<p>文部科学省実施の教員勤務実態調査において顕在化した教職員の長時間勤務については，中央教育審議会から「学校における働き方改革に係る緊急提言」，文部科学省から「学校における働き方に関する緊急対策」が取りまとめられるなど，学校の業務改善に向け，取組が進められているところである。</p> <p>本市においても，教員の負担軽減や事務効率化による業務改善を推進してきたが，引き続き，校務支援員や部活動指導員等の外部人材の配置拡大や，各種システム等の導入及び機器の配備を行うことにより，更なる「働き方改革」推進のための環境を整備する。</p>	182,500	総務部 教職員 人事課 222-4515 学校事務 支援室 841-3505 指導部 学校指導課 222-3851 体育健康 教育室 708-5323 青少年科学 センター 642-1601
新学習指導要領実施に向けた英語教育環境の充実	<p>新学習指導要領における小学校外国語活動の早期化・教科化等による授業時数の増加や中学校・高等学校でのより高度な実践的英語力の育成に向け，外国語指導助手(A L T)の計画的な配置拡大を進め，英語教育環境の充実を図る。</p>	36,100	指導部 学校指導課 222-3806

教育委員会予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
小・中学生による伝統文化体験の充実	文化庁全面移転決定を契機に、次代を担う子どもたちに対して生活文化として根付いてきた伝統文化を体験させる取組をとおして、その振興・継承を図るとともに、担い手を育む。 小学校・中学校・小中学校において、各教科や道徳科、総合的な学習の時間等のカリキュラムと連動させながら、すべての子どもたちが茶道や華道を体験することができるよう、モデル実践校の指定や指導計画の作成、備品整備を行い、計画的に全校展開を図る。	未定	指導部 学校指導課 222-3806
障害のある児童・生徒に対するきめ細やかな教育体制の構築	平成30年度から実施している高校段階における「通級による指導」を充実するため、通級指導担当教員を増員する。 また、医療的ケアが高度化・複雑化する中、看護師の配置を充実させるとともに、専門的な知見を有する指導看護師による巡回指導を充実する。 さらに、病院・自宅で療養中の児童生徒について、ICTを活用し、病院、自宅、在籍校とが連携して、生活面や学習面の支援を行うとともに、入院中は病院と学校、退院後は家庭と学校との連絡調整や助言、支援を行うコーディネーターを配置する。	41,000	指導部 総合育成 支援課 352-2285
国際博物館会議（ICOM）京都大会開催（大会開催記念イベント等の実施）	平成31年9月に開催される国際博物館会議（ICOM）京都大会開催に当たり、平成29年1月に発足した「国際博物館会議（ICOM）京都大会推進委員会」を中心とした地元主催イベントや大会開催記念イベントを実施する。また、関連して対談イベントなど本市独自の取組を実施することで、ICOM京都大会開催の機運づくりを進めるとともに、「京都の文化の発信」のための取組を推進する。	未定	生涯学習部 生涯学習 推進担当 251-0420
第4次読書活動推進計画に基づく子どもの読書活動振興	「子どもの読書活動の推進に関する法律」及び国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」に基づき、平成16年度から「京都市子どもの読書活動推進計画」を策定している。平成31年度から平成35年度を計画期間（本年度策定中）とする第4次計画にもとづき、子どもの読書活動振興策を具体化する。	10,600	生涯学習部 施設運営 担当 801-8822

(単位：千円)

教育委員会予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
次世代への木のぬくもり発信事業 「豊かな森を育てる府民税」交付金充当事業	京都府の「豊かな森を育てる府民税市町村交付金」を活用し、学校施設や教育機関に市内産木材を利用した物品を整備することにより、次世代を担う若者に木の文化を継承する機会を創出する。	13,000	総務部 学校事務 支援室 841-3685
中学校給食の充実に向けた取組	中学校において食育の一層の充実を図るため、実践研究校を指定し、中学校給食を活用した食育の授業や栄養士の派遣、試食会などを行う。また現在、手作業で集約している中学校給食の予約管理について、保護者が直接スマートフォンやPCから申し込み、口座振替やカード決済を可能とするシステムを開発することで、申込み単位の短縮や手続きの簡素化など利便性の向上と、学校における受付業務の負担軽減を図る。	39,200	体育健康 教育室 708-5323
教育委員会 合計		1,972,000	12件